



## 春節旅行に影響を与えた誘拐事件



北陸銀行 国際部  
上海駐在員事務所  
所長 清水 賢一

## 1. はじめに

中国では1月29日に旧正月（春節）を迎え、新年のお祝いが盛大に行われました。1月28日から2月4日までの大型春節連休を利用して故郷への帰省や国内外の旅行で移動した人数は過去最高に上り、日本へも多くの中国人観光客が訪れたようです。

例年、春節の海外旅行先として一番人気があるのはタイのバンコクですが、今年は後述する俳優誘拐事件の影響もありタイ旅行キャンセルが相次ぎました。新年早々中国人に最も衝撃を与えた話題について紹介いたします。



【空港にて①(筆者撮影)】

## 2. 事件の概要

2025年が明けたばかりの1月3日に中国人俳優の王星がタイで誘拐され、7日にミャンマーで無事に保護されたというニュースが中国国内で大きく報道されました。彼が保護された際には頭を丸刈りにされており、特殊詐欺の訓練を受けさせられていたということでした。同様の目的で21か国・6,000人以上が監禁されており、中には日本人も含まれている可能性があるかと伝えられています。

王星はSNSで映画オーディションのためタイへ招待され、送迎の車でミャンマー国境付近へ移動した後、連絡がつかなくなったそうです。不審に思った交際相手が警察へ通報すると同時にSNSで情報を発信し、スピード解決されることになりました。

## 3. 特殊詐欺被害防止への啓発

この誘拐事件後、『孤注一擲』（2023年上映）という映画がテレビで放送されるようになりました。物語は、若手ITエンジニアが「海外で短期に高収入を得られる」という広告を見てタイに向かうところから始まります。主人公は海外の詐欺拠点に連行され、朝から晩までノルマを課されながらひたすら電話やメールで詐欺に加担していきます。詐欺組織からの拉致監禁や虐待も描かれ、若者が詐欺に染まっていく様子が描かれています。

今回の王星の誘拐事件を契機に、若者に対してSNSなどでの甘い誘いに乗らないよう警告し、特殊詐欺について再啓発するため、繰り返し放送されています。

最近の報道によると、オーディションへの招待という名目で若手俳優を誘い出し、「ロマンス詐欺」に加担させるケースも多いそうです。世界中で、SNSでの募集をきっかけに特殊詐欺に巻き込まれる事件が後を絶たず、国際協力による対応が求められています。タイでは2024年12月、ミャンマーとその周辺国による会合が開かれ、国境警備の強化および詐欺対策について協議されたばかりでした。また中国国内でも、詐欺撲滅に向けた取り組みが進められています。

#### 4. おわりに

実際にはタイとミャンマーの国境付近の都市が犯罪組織の拠点となっており、バンコクなどの中心都市部は比較的安全だそうです。しかしながら、春節で多くの中国人が移動する時期の直前であったこともあり、有名俳優の誘拐事件の影響は大きく、不安を感じた人々が旅行先を変更する事態にまで及びました。バンコクに対する人気が大幅に低下し、今年の春節は日本が旅行先人気ナンバーワンとなりました。

国際的犯罪が多発している現代、今回の事件を他人事と思わず、甘い言葉に騙されないよう自己防衛に努めていくことが必要です。



【空港にて②(筆者撮影)】

<ご注意>文中意見は筆者の個人的見解であり、北陸銀行としての見解の反映ではありません。当レポートは作成時点の経済状況に基づき、情報提供のみを目的に作成したものです。  
記載内容についてはご利用者のご判断と責任のもと、ご利用くださいますようお願いいたします。

ほくりく長城会

長城メール

発行：北陸銀行 ほくりく長城会事務局  
〒920-0024 金沢市西念1-1-3 コンフィデンス4F  
((株)人材情報センター内)  
TEL: (076)254-6500 FAX: (076)254-6565  
E-mail: info@chojo-hokugin.jp